



大正 3 年頃の大軌奈良線工事中の油阪駅付近  
「近畿日本鉄道 60 年の歩み」より



昭和 40 年の油阪付近 近鉄が高架で国鉄及び大宮通の上を  
通っている。昭和 44 年には近鉄は地下を走るようになる。



平成 13 年大宮跨線橋

近鉄奈良駅が昭和 44 年地下駅になり、大宮通は J R 線の上  
を高架で渡るようになった。 写真撮影：海保順三氏



現在の油阪付近

J R の高架化により大宮跨線橋は平成 21 年撤去された。

**【17】油阪駅・交差点付近の変遷**